



# 第70期 事業レポート

2015年4月1日 ▶ 2016年3月31日

当社に関する詳しい情報はウェブサイトでもご覧いただけます。 <http://www.anest-iwata.co.jp>

アネスト岩田

## 株主の皆様へ

To Our Shareholders



株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここにアネスト岩田グループ第70期（2015年4月1日から2016年3月31日まで）の事業レポートをお届けいたします。

当社グループは、2013年度よりスタートした3年間の中期経営計画において、世界中のお客様のニーズを集め、市場毎に最適なマーケティング・開発・販売・サービス・生産&調達・経営管理体制を保有する「真のグローバル企業」となることを目指してまいりました。

その最終年度にあたる当期は、①海外における開発・生産拠点の拡充整備、②塗装機・圧縮機双方の事業における国内販売・サービス体制の拡充再編、③世界市場への製品供給拡大に備えた秋田工場でのスプレーガン自動組立化、福島工場での圧縮機の生産能力増強投資、④単年度の新製品市場投入に加えて、本中期経営計画期間に開発した新

製品の世界展開（海外市場投入・現地生産化）といった施策を着実に実行いたしました。

その結果、当期の業績は、売上高29,524百万円（前連結会計年度比7.6%増）、営業利益3,796百万円（同18.7%増）、経常利益4,138百万円（同11.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,593百万円（同17.1%増）となり、4期連続での増収増益、売上高を除く収益3指標では2期連続で過去最高を更新いたしました。

当期末の配当につきましては、業績に連動した普通配当を1株当たり9円とし、創業90周年の記念配当3円を加えた12円とさせていただきます。年間では中間期配当10円と合わせて1株当たり22円（前期対比5円50銭増配）を予定させていただきます。

役職員一同、企業価値の向上に向けて一層精励してまいります。株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年6月

代表取締役 社長執行役員

**壺田 貴弘**

## 当期実績（連結）

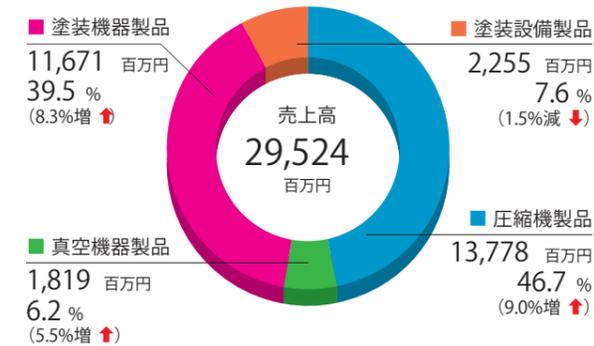
<b>売上高</b> 29,524 百万円 前期比 7.6% 増	<b>営業利益</b> 3,796 百万円 前期比 18.7% 増	<b>経常利益</b> 4,138 百万円 前期比 11.3% 増	<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b> 2,593 百万円 前期比 17.1% 増	<b>年間配当金</b> 22.0 円(期末12.0円) 前期比 5.5円 増
--	---	---	--	---

## 次期予想（連結）

<b>売上高</b> 30,000 百万円 当期比 1.6% 増	<b>営業利益</b> 3,600 百万円 当期比 5.2% 減	<b>経常利益</b> 3,900 百万円 当期比 5.8% 減	<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b> 2,800 百万円 当期比 7.9% 増	<b>年間配当金</b> 18.0 円 当期比 4.0円 減
--	--	--	---	--------------------------------------

## 業績概況

Review of Operations



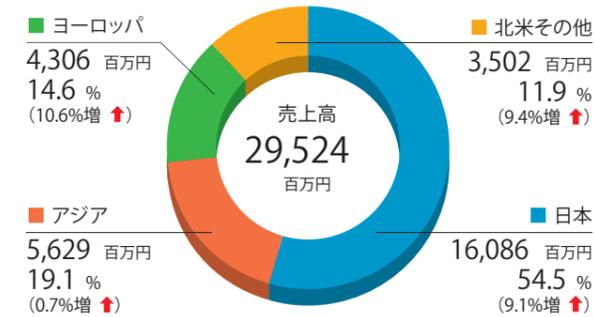
## 4期連続の増収増益、ROEは10.85%と2桁台を継続

当期の売上高は、中間期に増額改定した計画値29,000百万円を上回る29,524百万円となりました。営業利益は3,796百万円（営業利益率12.9%、対前期比+1.2ポイント）、経常利益は4,138百万円と2期連続で過去最高値を更新することができました。併せて親会社株主に帰属する当期純利益も2,593百万円となり過去最高となりました。

自己資本当期純利益率（ROE）は10.85%となり、前期に続き2桁台を維持することができました。製品別では、前年度に高額設備を納入した塗装設備製品のみが前年割れとなりましたが、いずれも改定された計画値を上回りました。

## 地域別営業概況

Review of Operations by Area



## 全ての地域で売上高が伸長 国内の景況回復により海外比率は計画の50%に達せず

当期の地域別売上高は、国内売上高が16,086百万円（前期比9.1%増）、海外売上高が13,438百万円（同6.0%増）となりました。

国内売上高の伸長は、新規設備投資・更新需要共に堅調で、国内売上高比率は54.5%となりました。

海外売上高比率は、ヨーロッパ、北米他は順調に伸長しましたが、アジアは微増にとどまり45.5%（前期46.2%）と前期より0.7ポイント低下しました。理由は国内の伸長に加えて、中国の景況悪化によるもので、他のアジア地域の伸長でカバーしたもののアジア全体は0.7%の増加にとどまりました。

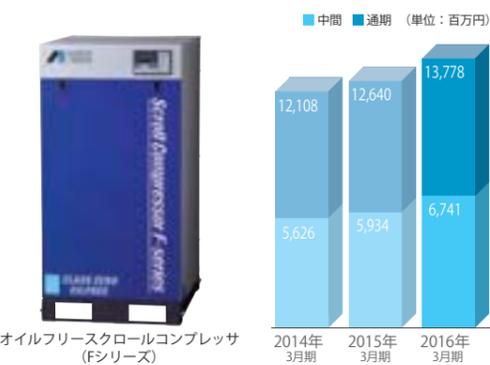
(注) ここでの地域別売上高とは、地域のお客様への売上高です。ヨーロッパの子会社がヨーロッパのお客様に販売したもの、日本からヨーロッパのお客様に販売したものはヨーロッパ地域の売上高としています。

## 連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights



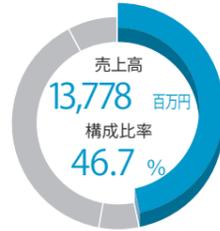
圧縮機製品 コンプレッサ・窒素ガス発生装置



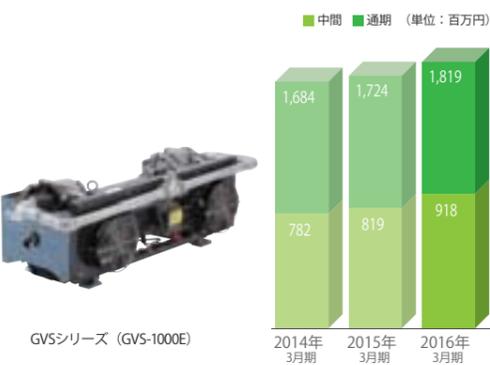
オイルフリースクロールコンプレッサ (Fシリーズ)

国内では、政府主導の設備投資優遇施策の後押しを受け、小形・中形圧縮機の新設・更新が促進されました。また、省エネ・効率運転の観点から、オイルフリースクロール圧縮機の多段搭載機、中形オイルフリー圧縮機FRシリーズ、ブースタ圧縮機が順調に伸長し、国内売上高は、前年同期比で10%強の増加となりました。

海外では、ヨーロッパは販売先の増加やドイツ新子会社の市場参入で伸長しました。アジアは中国の景況悪化を他のアジア諸国で補いました。北米での事業は昨年度に続き順調に拡大しました。その結果、海外売上高は前年同期比で10%弱増加しました。



真空機器製品 ドライスクロール真空ポンプ



GVSシリーズ (GVS-1000E)

国内では、一般産業向けドライスクロール真空ポンプが伸長しましたが、半導体製造装置向けや研究開発向けが伸びず、国内売上高は前年同期比で、微増にとどまりました。

海外では、ヨーロッパは大口需要家が好調であり、市場開拓も進展したことから伸長しました。アジアは中国新規市場の開拓遅れや韓国における大口設備計画の延期などがありましたが、前半の好業績により伸長しました。北米他は横ばいとなり、結果として海外売上高は前年同期比で10%弱の増加となりました。



塗装機器製品 スプレーガン・静電塗装機・塗料供給装置・液圧機器



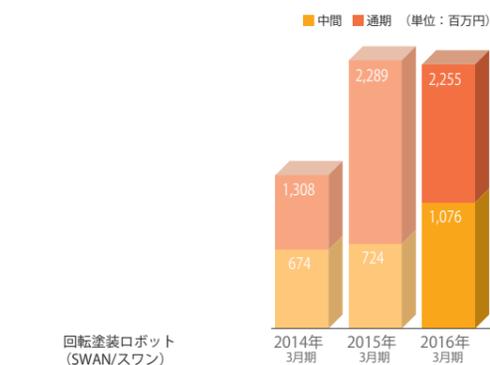
スプレーガン 'kiwami Visoin' (W-101M-136BG)

国内では、自動車補修用スプレーガン'kiwami'シリーズの新モデル、一般工業塗装用で使用されるスプレーガン、塗料供給用のダイヤフラムポンプが好調に推移しました。併せて塗装ブース販売も堅調であり、国内売上高は前年同期比5%程の増加となりました。

海外では、北米・ヨーロッパの代理店との協働施策により自動車補修用スプレーガンWS400シリーズが牽引役となり、大きく伸長しました。アジアにおいて中国の景況悪化の影響はありますが、海外売上高は前年同期比で10%弱の増加となりました。



塗装設備製品 自動塗装装置・塗装プラント・塗装ロボット・環境装置



回転塗装ロボット (SWAN/スワン)

国内では、自動車産業向けを主とした設備投資が増加し、当社も大形の自動車部品塗装設備を納入しました。併せて政府主導の優遇税制により、環境装置も好調に推移しました。その結果、国内売上高は前年同期比で10%強の増加となりました。

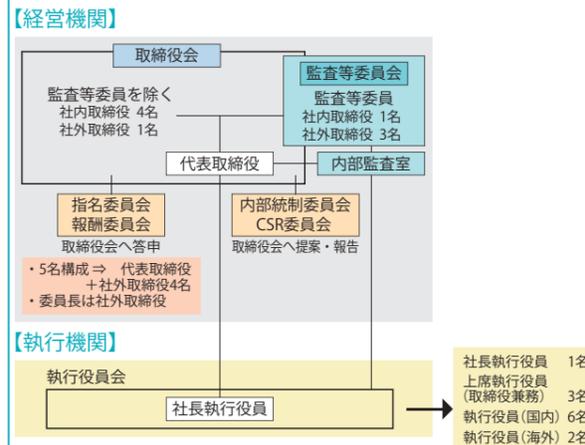
海外では、中国の天津における爆発事故の影響から市場が一次的に停滞したことを受け、海外売上高は前年同期比で20%弱の減少となりました。



会社の概要

商号	アネスト岩田株式会社 (ANEST IWATA Corporation)
創業	1926年5月1日
設立	1948年6月2日
資本金	3,354,353,175円
従業員数	427人 (連結・関連会社含む1,359人)
本社	横浜市港北区新吉田町3176番地
工場	秋田、福島
営業拠点等	仙台、東京、名古屋、大阪、福岡

体制と役員氏名 (2016年6月28日現在)



【取締役・監査等委員である取締役】

代表取締役	壺田 貴弘	取締役 監査等委員	岩田 一
取締役	古賀 弘志	社外取締役 監査等委員	大島 恭輔
取締役	塚本 真也	社外取締役 監査等委員	高山 昌茂
取締役	鈴木 正人	社外取締役 監査等委員	森 敏文
社外取締役	米田 康三		

【執行役員】

社長執行役員	壺田 貴弘	・執行役員 国内：6名	大沢 健一
・上席執行役員：3名		液圧機器部長	深瀬 真一
経営管理部長	古賀 弘志	福島工場長	武田 克己
エアエナジー事業部長	塚本 真也	コーティングシステム部長	三好 栄祐
コーティング事業部長	鈴木 正人	コーティング事業部長	
・執行役員 海外：2名		国内販売会社 社長	
ヨーロッパ統括	Marco G. Vicentini	品質保証部長	橋本 隆司
北米統括	Gary Glass	経営企画部長	鷹野 巧一

株式の状況

発行可能株式総数	189,290,000株
発行済株式の総数	41,745,505株
株主数	2,916名

所有者別株主分布状況



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
第一生命保険株式会社	2,272	5.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,970	4.72
アネスト岩田得意先持株会	1,892	4.53
アネスト岩田仕入先持株会	1,852	4.44
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	1,719	4.12

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-8507
電話お問い合わせ先	東京都杉並区泉和二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 【取扱店】 みずほ証券株式会社及びみずほ信託銀行株式会社 全国各支店

公告方法 電子公告(下記当社ホームページにて掲載)。ただし、事故その他の事由で電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式の各種手続きについて

- 株主様の住所変更、買取・買増請求書その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種手続きは買取・買増請求書を含め、上記の特別口座の管理機関(みずほ信託銀行)にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元(100株)未済株式をお持ちの株主様へ

単元未済株式は、証券市場で売買取できません。しかし、株主様は当社に対して単元未済株式の買取(株主様の売却)または買増(株主様の購入)をご請求いただくことで、単元未済株式を売却または1単元株式に整理することができます。ご希望の方はお取引のある口座管理機関にお問い合わせください。

【お知らせ】株券を預託しなかった株主様へ

株券電子化の前に証券会社等を通じて証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託しなかった株主様の株式については、特別口座管理機関(みずほ信託銀行)にて管理しており、これを特別口座といいます。そのままでは市場での売却ができない等の制約がありますので、お手持りの株主様は、お早めにお取引のある証券会社への振替をお願いします。お手続きの詳細は、上記のみずほ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。

見直しに関する注意事項

本報告書に記載されている情報につきましては、当社の計画、業績など将来の見直しに関する記述が含まれており、これらの記述は、その時点で入手可能な情報及び当社が合理的であると判断する一定の前提条件に基づいています。実際の業績は、様々な要素により、これらと異なる結果となり得ることをご承知おきください。

(株主様お問い合わせ先)

**アネスト岩田株式会社**  
ANEST IWATA

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176番地  
IR広報室 TEL (045) 591-9344 FAX (045) 591-9398  
ホームページアドレス <http://www.anest-iwata.co.jp>

アネスト岩田 検索



# 前中期経営計画への取り組みと結果

## 2013～2015年度までの3年間での基本指針

当社グループは、世界中のお客様のニーズを集め、市場毎に最適なマーケティング・開発・販売・サービス・生産&調達・経営管理体制を保有する「真のグローバル企業」となることを目指します。



**2015年度の計画値**  
売上高 280億円以上  
営業利益率 12%以上

**2015年度の実績値**  
売上高 295億円  
営業利益率 12.9%

大幅達成となりました。

## 国内販売体制の強化

アネスト岩田コーティングソリューションズ(株)に続き、当期よりアネスト岩田コンプレッサ(株)が業務を開始したことにより、塗装機事業、圧縮機事業共に国内販売・サービス体制を確立いたしました。また、当社グループの海外拠点におきましても、販売とサービスを一体化し専任担当者を配置することで専門性を高め、最適なお客様対応をしております。この取り組みの中で、真の満足をご提供するためには当社スタッフの現場力に課題があると捉え、研修制度を充実してスキルアップを図ってまいります。



## 製品供給能力の拡大 (日本国内のマザー工場)

リードタイム短縮と安定供給を目的として、無人化・省人化による生産効率向上と生産能力の拡充を図ってまいりました。

### 秋田工場

スプレーガン自動組立ラインの立上げ  
前中期経営計画の結果 生産台数ベース

- スプレーガン：約30%



外装工事を完了した秋田工場 稼働を開始したスプレーガンの自動組立ライン

### 福島工場

加工機・組立セルの増設  
前中期経営計画の結果 生産台数ベース

- 往復 (オイルフリー) 本体：約25%
- 往復セット：約40%
- オイルフリースクロール本体：約30%
- オイルフリースクロールセット：約20%
- オイルフリースクロール真空ポンプ：約15%



メガソーラーを設置した福島工場の全景

# 「100年企業」へ向けて

## 当社が目指すこと (基本方針)

- お客様の立場に立ち、誠心を込めて高性能かつ高品質な商品をご提供できる、活力と新規性に満ちた開発型企業となる。
- コストダウンや社内コア技術を中心とした改良型商品開発から、市場のニーズを確実に捉え、さまざまな企業とコラボレーションする柔軟な企業となる。
- 100年企業に向けて、ONLY ONE の商品で、市場毎のNo.1 (NUMBER ONE) を目指して、グループの全従業員が一丸 (ONE ANEST IWATA) となって進め、お客様満足度の最大化に努め、革新的な技術・製品を常に生み出していく、「真のグローバルワン・エクセレントメカ」となる。

- ONLY ONE
- NUMBER ONE (No.1)
- ONE ANEST IWATA



## 2016年度から2018年度までの新中期経営計画について

売上高 350億円以上、営業利益率 12%以上、ROE 12%以上を目指します。



## 主な成長戦略

### ■ エアエナジー事業部

- オイルフリー圧縮機本体の全世界へ向けた供給
- 中形圧縮機の世界展開加速
- 医療用ガス供給システム事業の世界展開
- 車両用ブレーキ向け搭載型圧縮機の世界展開
- 再生可能エネルギー用膨張機の世界展開
- 圧縮機と真空機器の同時提案推進

### ■ コーティング事業部

- お客様の要望を実現する新製品の連続開発と供給
- 製品と塗装、塗布ソフトが一体となった塗装作成技術の提供
- スプレー技術とグローバルネットワークを活かし世界No.1に
- 液体の材料メカ、装置組込メカと連携した専用圧液機器の開発と供給

## 海外展開の加速 (グローバルネットワーク拠点の設置)

■ アネスト岩田グループ 43社

■ 従業員数 1,359名 (グループ総人員/2016年3月末時点)

2013年3月末時点 2016年3月末時点

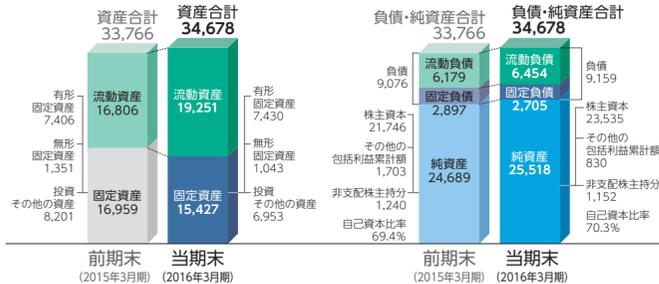
子会社 29社 ▶ 36社 (内、海外 31社)

関連会社 6社 ▶ 6社 (内、海外 4社)

海外 (791名: 58%) 国内 (568名: 42%)

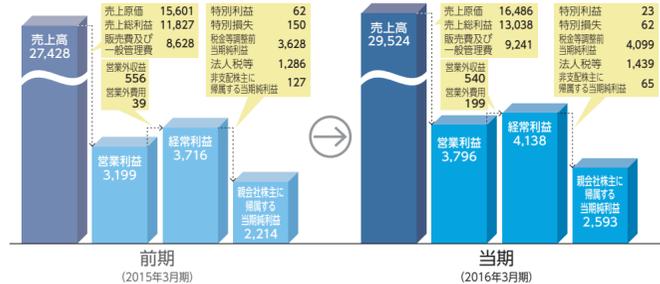
## 連結財務データ

### ■ 連結貸借対照表の概要 (百万円)



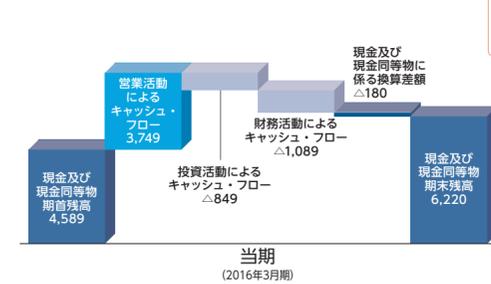
- Point 1 流動資産の増加**  
主に、売上高の増加により「現金及び預金」が2,520百万円増加しました。
- Point 2 純資産の増加**  
主に、親会社株主に帰属する当期純利益の増加により「利益剰余金」が1,709百万円増加しました。
- Point 3 自己資本比率**  
前連結会計年度末の69.4%から70.3%と0.9ポイント増加しました。

### ■ 連結損益計算書の概要 (百万円)



- Point 1 売上高の増加**  
売上高の増加分のうち、為替の影響による増加は499百万円 (増加分の24%) です。
- Point 2 過去最高の利益**  
営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、過去最高となりました。  
1ページの「業績概況」をご参照ください。

### ■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



- Point 1 キャッシュ・フロー**  
営業活動の成果により営業キャッシュ・フローが大幅に増加し、現金及び現金同等物が1,631百万円増加しました。
  - 主要連結財務指標**
- | 費用 (百万円) | 2014年3月期 | 2015年3月期 | 2016年3月期 |
|----------|----------|----------|----------|
| 設備投資額    | 1,708    | 1,364    | 1,048    |
| 減価償却費    | 743      | 1,007    | 1,076    |
| 研究開発費    | 983      | 854      | 1,017    |

(注) 研究開発費には、研究開発に係る製造経費も含まれます。

より詳細なデータについては [アネスト岩田 IR](#) 検索

## トピックス

### 人材育成

## ▶ アネスト岩田の「モノづくりDNA」を世界へ!

- グループ共通グローバル人事制度の策定と段階的導入
- 人材育成のための<研修体系再編とグループ展開>

### 新たな研修の実施事例：カート・ファクトリー※

※ 頭と体を使う体感トレーニングとして、実際の生産現場を再現した空間で、ペダルカートをつくりながら「モノづくり」を総合的に学ぶ研修システム。



▲研修センター (横浜本社)



▲モノづくりセンター (福島工場)



▲横浜本社の全景



## 2016年度の経営計画

2016年度連結業績予想と製品別売上高 (単位: 百万円)  
2016年度の業績予想は、為替レートを105円/ドル・120円/ユーロとして計画したものです。

	2015年度実績		2016年度予想値 (前年比較)				
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率	
売上高	29,524	100.0%	30,000	100.0%	476	1.6%	
内訳	圧縮機	13,778	46.7%	13,300	44.3%	△478	△3.5%
	真空機器	1,819	6.2%	1,900	6.3%	81	4.5%
	塗装機器	11,671	39.5%	11,600	38.7%	△71	△0.6%
	塗装設備	2,255	7.6%	3,200	10.7%	945	41.9%
営業利益	3,796	12.9%	3,600	12.0%	△196	△5.2%	
経常利益	4,138	14.0%	3,900	13.0%	△238	△5.8%	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,593	8.8%	2,800	9.3%	207	7.9%	

## 株主還元政策 (配当と自己株式)

株主の皆様に対する安定的な利益還元に努めることを重要な使命としております。

配当 配当方針：配当性向30%を基準。最低でも年間3割。

	第2四半期末 (中間)	期末	合計
2015年度の配当	10.00円	12.00円	22.00円
2016年度の配当予想	9.00円	9.00円	18.00円

自己株式消却 1株価値の向上を目的に継続的に実施しております。

配当金と発行済株式数 (自己株式を除く) の推移



※親会社株主に帰属する当期純利益には中国持分法適用会社の子会社化に伴う特別利益を含む。

## エアエナジー事業 グループ会社 (●印)



イタリア:1 ドイツ:1 インド:2 日本:4 台湾:1 韓国:1 中国:3 タイ:1  
ペトナム:1 インドネシア:1 アフリカ:2 ブラジル:1 オーストラリア:1

※エアエナジー事業とコーティング事業を兼務するグループ会社もございます。

## コーティング事業 グループ会社 (●印)



イタリア:3 フランス:1 ドイツ:1 スペイン:1 スウェーデン:1  
ポーランド:1 イギリス:1 ロシア:1 インド:1  
日本:2 台湾:1 中国:5 タイ:1 ベトナム:1 ミャンマー:1 インドネシア:1  
アメリカ:2 ブラジル:1 オーストラリア:1 南アフリカ:1 アラブ首長国連邦:1

6